

1/17

## うさぎのぴょん太くんから学ぶ 冬の交通安全教室

市交通安全対策協議会による冬の交通安全教室が、あさひの丘こども園で開催され、園児約100人が参加しました。

市の交通安全マスコット「うさぎのぴょん太くん」から、横断歩道の安全な渡り方や交通ルールなど事故に遭わないために気を付けることを学び、園児たちは元気よく手を挙げて横断歩道を渡る練習をしました。



1/29

## オンラインで全国の会員と交流 氷見きときとファンクラブ

「氷見きときとファンクラブ」のファンミーティングを開催し、全国の会員50人と東京・氷見の会場をオンラインでつないで交流しました。

氷見からは吉本興業所属芸人の吉田サラダさんが司会として参加し、氷見市長が氷見の魅力語り、東京から出演いただいた発酵料理研究家の是友麻希さんは、氷見に根づく食文化「昆布締め」の魅力とさまざまな食材を使った昆布絞めの作り方を紹介しました。

氷見の食材を味わいながら参加した会員は、「氷見牛のローストビーフの昆布締めが最高」などと話しました。



2/3

## 心の「泣き虫」鬼も退治！ 十二町保育園で豆まき

節分の日に合わせて十二町保育園で豆まき会が行われ、園児29人が「豆まき」や「鬼のパンツ」の歌に合わせて踊り、箱や厚紙で作った鬼に豆を投げて退治しました。

また、園児たちは自分の心の中にある「泣き虫鬼」や「意地悪鬼」、「好き嫌い鬼」を退治したいと宣言。保育士はかわいい鬼たちに向かって豆をまき、園児と一緒にお腹の中の鬼を払いました。



2/5

## 芸術文化館の開館を祝おう 「氷見第九」練習始まる

今年10月8日開館予定の芸術文化館のこけら落とし公演となる氷見第九演奏会の練習が、中央公民館で始まりました。第九演奏会は令和元年に初開催され、その後は新型コロナウイルスの影響で演奏会や練習の開催が難しい状況が続き、久しぶりの練習となりました。

この日は、新型コロナウイルス感染症対策のため約100人の半数ずつが2回に分かれて、マスクを着用して練習しました。氷見第九総監督でテノール歌手の澤武紀行さんは、ビデオメッセージで練習のポイントをアドバイスし、参加者は伸びやかな歌声を響かせました。

今年度の練習は毎週土曜日に行われます。



2/7

## 富山大学生がプレゼン 海浜植物園の壁面デザイン提案発表会

富山大学芸術文化学部3年生13人による、海浜植物園内のリカレント研修室壁面を飾るサインデザイン提案発表会が、同園で開かれました。

審査の結果、前田七緒さんの同園温室に育つ植物を描いた案が採用されました。案では、ソテツやトックリヤシ、パイナップルなどを落ち着いた色合いで描くことで大人も過ごしやすい空間としました。また、植物のデザインは、六角形の木片をはめ込める虫食い状になっており、親子で型はめ遊びを楽しむことができます。このデザインは3月中に完成する予定です。

同園は令和3年4月にリニューアルオープンし、リカレント研修室は大人の学び場や親子の遊び場として利用されています。

